統計数理研究所 研究倫理審査委員会 (平成25年度第1回) 議事要旨

1、日 時 平成25年6月10日(月)15時00分~17時00分

2、場 所 統計数理研究所 2階 会議室3

3、出席者 疫学・社会調査の専門家 盛山 委員

疫学・社会調査の専門家 佐藤 委員

倫理・法律分野の有識者 中山 委員

市民の立場の者 操木 委員

本研究所の研究教育職員 中村 委員

椿 委員

前田 委員

間野 委員

陪 席

渋澤共通事務センター長

4、議 題

審議に先立ち、樋口所長より挨拶があった。

(1)委員の交代について

椿委員長より、異動された松井茂之委員に代わり、間野修平委員が選出された旨報告があり、引き続き、間野委員から簡単な挨拶あった。

(2) 統計関連学会で検討中の「統計家の行動基準(案)」などから見た社会調査に係 る倫理委員会運用方針について

椿委員長から、資料 2 に基づき説明があり、各委員から意見を伺った。また本件については、頂いた意見をもとの引き続き検討していくこととした。

(3) 所員に対する研究倫理審査に関する周知徹底について

椿委員長から、本委員会で審議予定の申請のうち1件について、研究終了 後の申請となったことについて説明があった。

引き続き、再発防止等の観点から作成した所内への周知徹底の文書について説明を行い、各委員から意見を伺った。

(各委員からの意見は以下の通り)

・もっと具体例を例示したほうがよいのではないか

- 5 パラグラフ「原則として拒絶して下さい。」は少し強すぎるのではないか
- ・心理学実験等についても、記載を加えるべきではないか
- (4)各種外部資金等申請時における「人権の保護及び法令等の遵守への対応」についての記述について

椿委員長から、資料3に基づき説明があり、各委員から意見を伺った。

(5) 申請事案の研究倫理審査について

(R13-01)

椿委員長から、資料 4 に基づき、申請が実験終了した後になったこと及び申請内容について経過説明と遺憾の意が表明され、審議を行った結果、承認とした。

(各委員からの意見は以下の通り)

- ・同意書 11 について、被験者に対して同意の取り方としては好ましくない旨、委員会から勧告を行う。
- ・漏洩(口外しません)という担保は別途取ればよいのではないか
- ・自由意志に対しての同意書である旨の記載があるべきではないか
- ・ビデオ撮影に顔が入るか(手元だけか)も大きな問題になるので事前の説 明が必要ではないか

(R13-02)

申請者の間野准教授から、資料 5 に基づき、資料申請内容について説明があった。申請者一時退席の後の審議の結果、匿名化された情報のみを扱う研究計画である点から、「非該当」とした。

(R13-03)

申請者の中村委員・前田委員から、資料 6 に基づき、申請内容について説明があり、両委員一時退席の後審議を行った結果、承認とした。

(各委員からの意見は以下の通り)

- ・資料 6-3 『くじ引きのような方法 (無作為) で選んだところ、あなたが当たりました』については、少し分かりにくいのではないか
- (6) 規程及び運営要領の変更について

椿委員長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、詳細な変更点については、所内倫理委員にて再度検討することとした。

【お問合先】

統計数理研究所

企画グループ 研究支援担当

TEL: 050-5533-8513.8514 e-mail: kenkyo@ism.ac.jp